

こんにちは。校長の梶山です。

今年は、世界的な新型コロナウイルスの影響で、3月から臨時休業となり、4月の始業式は行うことができませんでしたが、入学式はできませんでした。5月の連休最終日までだったはずの臨時休業は、結局5月末近くまで続きましたが、5月最終週には学年の半数ずつの登校を始め、5月29日には1年生を迎える会ができました。6月の分散登校・時差登校を経て、6月下旬から今のような登校スタイルになりました。これらは、ある程度予感としてはいたものの、突然の予定変更が続き、適応するのに大変だったと思います。皆さんには、本当にご苦労様でしたと声を掛けたいと思います。

肉眼では見えないサイズのウイルスが、世界全体を翻弄し、不安を感じる場面がありました。でも、日野台の生徒は、前に進んでいると感じます。その証拠に、自宅での課題学習では、勉強の基本である自学自習、家庭学習の習慣をさらに身に付けました。オンライン学習を様々な体験し、今、社会で急速に進み始めたテレワークなど、一歩先の世界を体験できました。私は、6月から、いくつかの授業を見学してきましたが、皆、予習・復習をしっかりと行い、真摯に授業に臨み、学力を身に付けていると感じます。部活動では、新しい生活に合わせて工夫しながらも、目標に向かっていきます。運動部では、様々な工夫をして対外試合も始まりました。また、「バティ菜」に向けて、実行委員会の検討を経て、今クラスや部活で様々なアイデアで9月に向けて取組んでおり、発表が楽しみです。

さて、今日帰宅したら、今日皆さんに配付する「新型コロナウイルス感染症対策の一層の徹底について（お願い）」という両面刷りのプリントを、後で保護者の方と一緒に読んでみてください。ここに書かれている、新しい日常に向けた取り組みを確認してください。今、感染者数が再び増え始め、若い人にも増えています。予防には、何より、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事が大切です。夏休み中も、生活のリズムを崩さないでください。マスクをする習慣を身に付けてください。今、朝の立番をしていますが、サーモグラフィックでの検温のほかに、マスクの着用や、オンラインでの体温データ送信の確認もしています。夏休み中に登校する時も必ず、登校前にいつもの URL に体温データを送信してください。勿論、校外で部活動を行う場合も送信してください。マスクと体調管理は、仮に自分が感染していた場合に、友達や周囲にうつさないということからも、とても大切なルーティーンです。それから、都内の感染状況に鑑み、不要不急の外出は自粛するようにしてください。

今、未知なるウイルスで分からないことが多いため、様々な不安が生まれています。その不安が、罹患した人や、あろうことか治癒した人などに向けた差別につながることもあります。—そして、今、懸命に頑張ってくれている医療関係者や社会を支えてくれている人たちに感謝したいですね。本校には、とてもいい言葉があります。教育目標の中と、日野台生活スタンダードの中にある「思いやり」です。「思いやり」は、社会で必要とされるコミュニケーション力を支えるものです。これについては、今日配付する「やめよう差別の感染 広めよう感謝の心」を、後で読んでみてください。

最後になりますが、特に3年生の皆さんは進路に向けて今猛勉強中です。私は、今から45年前に高校3年生だった時、担任の先生や進路の先生から、第1希望の大学を変えないよう、また、現役の時に現役合格を目指さなければ浪人しても受からないと言われました。これはいつの時代も変わらないことです。大学受験は、運のようなものもありますが、その運も日々の努力によって多く巡ってくるものです。体調を崩さず、焦らず、目標に向かってください。

それから、8月13日と14日は学校閉庁日です。詳しくは配布したプリントを見てください。

また、すべての皆さんと、新学期の8月24日(月)に、元気で会いましょう。